

第4回 東郷町子ども議会



第4回東郷町子ども議会を開催

令和4年8月3日(水)に町議会議場で、第4回東郷町子ども議会を開催しました。

東郷町子ども議会は、子どもたちが身近で疑問・問題に感じていることを、思いのままに町に質問・提案し、「東郷町の未来について」考える機会を設けるために、令和元年度から開催しています。

町内在住の小学5年生から中学2年生までの6人の子ども議員が、一人ずつ質問や提案を行い、それに対して町長や担当部課長が真摯に答弁しました。

第4回東郷町子ども議会 質問一覧

氏名	質問の題名	氏名	質問の題名
吉江 弓月	オーガニックビレッジ宣言について	加茂 埜乃	学用品のリユースについて
	学用品の購入場所の提案について		学習室について
原田 杏子	ペット避難所について	吉野 遍	東郷町の魅力向上の為の取組について
	女性防災委員について		
	子ども用ハザードマップについて	中野 いろり	体育館の空調について
中学校内に自動販売機の設置について			
渡部 亜美	学校のタブレットに資料集をダウンロードすることについて		

6名の質問と答弁 ※内容を要約して掲載しています。

【質問】 広報や学校給食で、東郷町はオーガニックビレッジ宣言に取り組んでいる自治体だと知りました。私は有機農業について、まだあまり詳しくありません。もっと多くの人に広めるために、小さいうちから有機農業への関心を持つことが大切だと思います。このような学びの場を作る計画はありますか。

【答弁】

子どもの頃から有機農業の体験や学習をして、有機農業に関心を持ち、正しく理解していただくことは、とても重要なことです。有機農業に関する学びの機会について、農家さんや学校の先生方と相談して、実現可能な方法を徐々に進めていこうと計画しています。なお、東郷町の学校給食には、町内でとれた有機野菜を積極的に使っています。献立表に「有機」と記載していますので、ぜひ確認していただきたいと思います。

【質問】

私は普段から、ららぽーとへよく行きますが、欲しい学用品が売っていませんでした。学用品がまとめて売られているお店を、ららぽーとの中にもぜひ作ってほしいです。東郷町から、ららぽーとへ提案することはできませんか。

【答弁】

ららぽーとの担当者の人と意見交換をする機会がありますので、ご提案いただいた内容について、しっかりとお伝えします。また、お店に対する要望をお客様の声として、ホームページから直接届けることもできますので、お家の人と相談してみてください。



吉江 弓月 議員



【質問】 ペットの避難所について、ペットと飼い主が一緒に避難所を立てる計画はありますか。また、ペットと一緒に避難所に行けることを分かりやすくインターネットに載せることは可能ですか。

【答弁】

災害時には、どこで避難所でも犬や猫を想定したペットの受入れができるようにしています。ペットアレルギーの人も入れるため、一緒に避難所を造るのは難しいですが、できるだけ近くにいられるよう工夫していきます。なお、大地震などの災害時には、ペットたちの治療や食事を確保するため町内の動物病院やペットショップにもご協力をいただくこととしています。このことも併せて、町のホームページへ直ちに掲載しました。

【質問】

女性防災クラブについて、男性がやっているのも支障はありません。今の時代、「女性」でなくても良いのではないかと思っています。なぜ「女性」とつけているのですか。

【答弁】

屋間の火災の初期消火のため、家庭にいることが多かった女性に活動していただくことを目的に、50年ほど前に女性防災クラブが組織されました。今は女性の社会進出を始めたというライフスタイルの変遷に合わせて、地域の防災は性別に関係なく、適切な人に行っていただくことが必要となりますので、現在、会員の皆様とこれらについて検討しているところです。

【質問】

私は習い事で防災マップを見て、子どもが内容を理解できるように、読み仮名を付けると良いと思いました。また、子どもの多くいるところに子ども用の防災マップを置いておく良いと思います。

【答弁】

防災マップは非常に難しい言葉で書いており、子ども用で作成するには、難しい言葉をやさしい言葉に置き換えてお知らせする必要があります。また、小学生の皆さんにもご意見をお願いしたいと考えています。また、防災マップの掲示については、安全な避難所に掲示することはできると考えています。



原田 杏子 議員





渡部 亜美 議員



【質問】
近隣市では、熱中症対策や災害対策のため、中学校内に自動販売機を設置したそうです。地域の人々の避難所にもなっている中学校に自動販売機があれば、万が一の時に活用できると思います。東郷町では、このような取組を行う予定はありますか。

【答弁】
熱中症対策については、給水タイムを取ることや、空調を効かせたり、暑い日は外での活動を取りやめたりするなど、日々、対策に力を入れています。また、災害対策についても、各学校の防災倉庫に、飲料水などの非常用資材を備えています。

学校内での金銭トラブルや紛失の問題も考えられるため、今のところ、中学校に自動販売機を設置する予定はありませんが、災害対策の観点から、引き続き研究していきたいと考えています。

【質問】
私たちは授業や家庭学習で資料集や便覧をよく使いますが、必要な時に持ち帰ると、10キロ近いリュックを背負って登下校する必要があります。昨年度配布されたタブレットに学校教材をダウンロードすることについて、検討していますか。

【答弁】
今使っている紙の資料集や便覧はお家の人が購入していますが、デジタル教材と使い分けすることで、より多くのお金がかかることについても考える必要があります。今後、デジタル教材との使い分けも含めて、色々な角度から学校教材のダウンロードについて研究していきたいと考えています。



加茂 栞乃 議員



【質問】
保育園から高校まで様々な学用品が必要となりますが、それぞれ数年しか使用しないものが多く、まだきれいな状態でも、使用しなくなることがあります。東郷町で学用品を譲渡し合う場や仕組みを作ることとはできないでしょうか。移住してきた人も利用できるようになれば、定住人口の増加にも役立つ取り組みになると考えます。

【答弁】
町内の中学校の中には、PTAの皆様が中学校3年生に対して制服や体操服の寄附を呼びかけ、必要とする生徒に貸出や販売をする取組を実施しています。しかし、中学校1・2年生には呼びかけをしていないことや全中学校での取組ではないことから、今後は、町内全体で取り組めるような仕組みを考えていきたいと思っています。

【質問】
図書館の横に学習室がありますが、暗くて入りにくい印象があります。近隣の市では明るい環境で設備も整っているうえ、インターネットを使って座席を予約できるなど、利用しやすい仕組みが整えられています。東郷町にも利用しやすい学習室を作っていただけないでしょうか。

【答弁】
学習室は、図書館のある町民会館3階の特別閲覧室をご利用いただいております。7月に部屋の照明をLEDに交換し、環境を整備しました。また、インターネットを使って予約ができるような方法も研究していきたいと考えています。



吉野 遍 議員



【質問】
東郷町民として、人口増加政策を考えました。重視していることは、「魅力をさらに伸ばす」です。こう考える理由は2つあり、1つ目は限りある税金の無駄遣いをしないため、2つ目は他の市町村に対抗できるようにするためです。何かの魅力に特化しているまちの方が、人が集まりやすく、別の市に移住する人が少なくなると考えています。そこで、2つの案を提案します。
1つ目は「海外との姉妹校提携をすべての小中学校に」です。すべての児童に英語と触れ合う機会を与えるため、一人一人が他国の児童と英語でつながりを持つようにすると良いと思います。

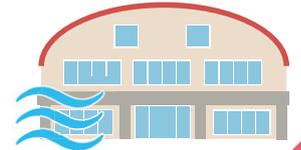
2つ目は「有機野菜の生産に、児童・高齢者が関わる」です。有機野菜は給食でも出ていますが、自分たちが収穫した野菜を食べるようになれば、子どもたちはさらに食に興味を持つことができるうえ、高齢者も脳のトレーニングに繋がるので、一石二鳥だと思います。

【答弁】
1つ目の提案について、町内の一部の学校では、令和2年度からオーストラリアのビクトリア州、ポイントック校との交流授業を開始しました。今後も順次、町内の小中学校で交流授業を実施していく予定ですので、姉妹校提携も含めて交流を進めていくことで、英語教育や文化交流の充実を推進していきたいと考えています。

2つ目の提案について、子どもから高齢者の人に農家さんとの交流や農業体験をしてみようことは、食育の取組として大変重要であると考えています。学校では、給食を生きた教材としており、一部の学校では、田植えやお米の収穫、野菜の栽培などの農業体験も行われています。また、来年度に開校を目指す高齢者の人を対象とした「仮称」として「学び舎」の中では、町内の小中学校で提供されている給食を食べていただくことを検討しています。



中野 いろり 議員



【質問】

部活動や体育、行事で体育館を使うときに、とても暑く湿気も多いため、熱中症のリスクがあります。扇風機はありますが、温かい風がくるだけで、あまり涼しいとは言えません。その上、行事等で体育館に集まるときは扇風機の風さえも届かないことが多いです。また、友達の中にも暑く、熱中症にならないか心配という人が多いです。

体育館にクーラーなどの空調管理のできるものを設置し、熱中症のリスクを少しでも減らせると良いと思います。そのために、役場ではどのような取り組みをしていますか。また、今後はどのような計画がありますか。

【答弁】

学校の体育館にクーラーなどを設置すれば、熱中症のリスクを減少できると思います。学校の体育館は、学校の部活動や体育、行事で利用するだけでなく、災害時の避難場所に指定されており、災害発生時には多くの人が利用することが想定されます。こうしたことから、部活動や体育、学校行事だけでなく、災害時の避難者の熱中症対策としても体育館の空調は必要な設備だと認識しています。そのため、現在、学校の体育館の空調設備を設置するための準備として、設置にかかる費用や方法、時期などについて検討しております。

第4回東郷町子ども議会に参加して...子ども議員の感想

吉江弓月 議員

昨年に続き、今年も参加しましたが、いろいろなお話が聞けて、とても楽しかったです。また参加したいので、ぜひ子ども議会を続けてください。

加茂埜乃 議員

とても緊張しましたが、今回の質問により、何かが変わるきっかけとなったら嬉しいです。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

原田杏子 議員

第4回で初めて出ましたが、私の意見に東郷町の人たちが意見をくださったので、すごくいい経験になりました。ありがとうございました。

吉野遍 議員

第1回から参加していますが、それぞれ参加するたびに、町長さんや各部長さん、課長さんの様々な考えを聞くことができ、とても楽しかったです。

渡部亜美 議員

中学生の視点から気づいたことを提案させていただきました。これをきっかけに中学校生活がより良いものになると良いなと思いました。

中野いろり 議員

このような小学生・中学生が意見を言える場はすごくいいなと思うので、これからも続けていってほしいなと思いました。ありがとうございました。

子ども議員の皆さんへ



私たちの次の世代を担う皆さんが東郷町の未来を考え、発信していただけることは、東郷町の豊かなまちづくりにとって大きな力になります。

子ども議会議員は一日ですが、まちづくりを通じて、これからもずっと皆さんは私たちの「仲間」です。学校やご家庭の中、そして友達同士でも気づいたことがありましたら、素晴らしいまちづくりができるよう、様々な機会で私たち「仲間」にご提言いただくと、大変嬉しく思います。

皆さん、本当にありがとうございました。